

復興支援道路 みやぎ県北高速幹線道路 事業だより

第7号 平成29年6月5日発行

6月を迎え夏もすぐそこまでやってきました。そんな暑い時期に本誌もHOTな情報を提供したいと思い、今月号から「現場で働く人達」のご紹介を掲載します！！

現場の「やりがい」、「大変さ」をインタビューしました。各現場の代理人さん達の工事にかかる思いをみなさまに知っていただけたら幸いです。

■現場で働く人達のご紹介

(株)丸本組 大場 友裕さん

今月号より新たに掲載します、みやぎ県北道路の「現場で働く人達」。記念すべき第1回目の代理人さんは、中田工区の安全協議会会長の(株)丸本組土木部土木課工事主任・大場友裕さんです！！



- 氏名 大場 友裕
- 年齢 38歳
- 趣味 子供の少年野球の応援、スポーツ観戦、ドライブ

■：県北道路に懸ける思い

東日本大震災では、三陸自動車道が救急患者の搬送や救援物資の輸送等により被災地の「命の道」として大きな役割を果たしました。

そして「みやぎ県北道路」は三陸自動車道と東北縦貫自動車道を結び、その機能をより強化するための復興支援道路です。

その復興工事に携われたことを誇りに思い、官民一体となって一日も早く完成できるよう励みます。

■：現場のやりがい・大変さ

県北道路工事では、一日も早く工事を完成させるため多数の工事業者の工事車両や重機が工事現場内を輻輳しています。

その中で、事故が起きないように安全第一でかつ最短で工事が進むよう各業者間で連絡調整を行い、工事現場の周辺で耕作を行う地元の方々への配慮も怠らず工事を進めています。

日々の業務はとても大変ですが、復興工事に携わっている使命感や工事が完成した時の達成感、そして地域の皆様に便利になったと喜んでもらえることが何よりも思い頑張っています！

■：現場からのメッセージ！！

工事に際しまして地域の皆様には、日頃よりご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

工事が完成するまではご不便をお掛けすることもあるかとは思いますが、(株)丸本組の企業理念であります「空から見えるいい仕事」をモットーに全社一丸となり、復旧復興整備を通じて地域に貢献して行きますので、引き続きご理解とご協力を宜しくお願い致します。

■おしらせ

函渠工の工事により市道が通行止めになります。

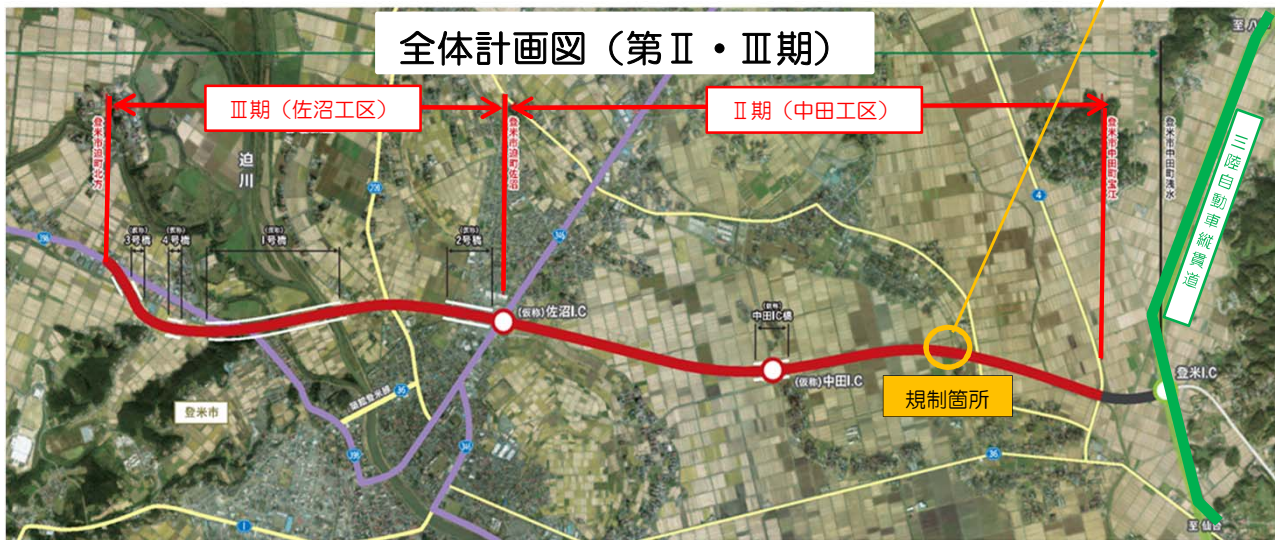
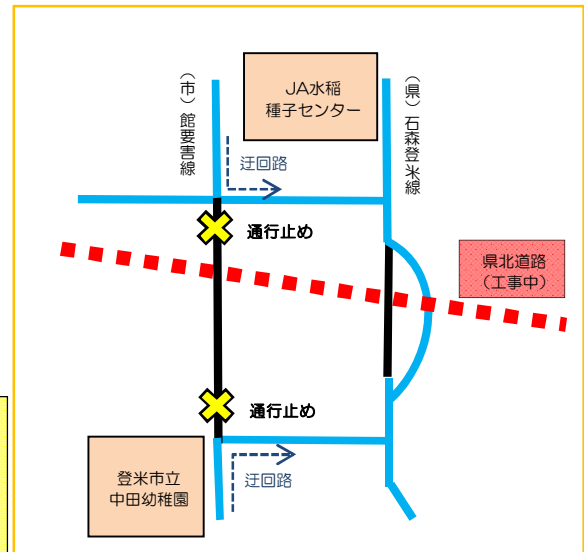
函渠工の工事により、(市)館要害線が
工事期間中、一部通行止めになります。

期間中は右図のとおり、県道石森登米線
が迂回路となります。

ご不便おかけしますが、御理解・御協力
のほどよろしく申し上げます。

規制期間：6月7日～10月31日(予定)

施工業者：(株)丸本組



工事中のお願い

工事を行う地区においては、通行規制、騒音及び振動等により周辺住民の皆様にご迷惑をおかけいたしますが、施工業者と常に連絡をとりながら、最小限になるよう努めてまいります。なお、事業内容などで不明な点、または、土木事務所など行政に対するご意見・要望などがあれば、事務所にご連絡ください。

お問い合わせはこちらまで

宮城県東部土木事務所登米地域事務所 道路建設第二班

〒987-0511

宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼150-5

電話：0220-22-5115

E-mail：et-tmdbkk2@pref.miyagi.jp

